

## 平成 23 年度第 5 回（8 月）理事会 議事録

日 時： 平成 23 年 8 月 11 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 00 分

会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所

出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、  
酒井、山田、山西、杉山、栗本監事、事務（出口）

欠席者： 栗本、増田、山中監事

議 長： 今井

### 【 討議内容 】

#### ・ 行動報告（7 月分）

別紙参照

#### ・ 経過報告

##### 1. 日臨技

- ・ 9 月 3 日（土）、4 日（日）に日臨技主催の輸血検査研修会が和歌山県で開催される。
- ・ 9 月 11 日（土）に地区長・地臨技会長合同会議が開催される。

##### 2. 近臨技

- ・ 7 月 23 日（土）新近臨技運営会議（各府県の会長・事務局長・学術部長参加）が開催された。  
定款の草案について協議した。
- ・ 8 月 6 日（土）近臨技理事会で検討する内容について打ち合わせをした。  
7 月 23 日に練った草案をさらに協議して、定款はほぼ完成した。

#### 決定事項

- ・ 学術部会分野長の説明会（2 府 5 県の分野長及び分野員対象）を開催することとなった。  
開催日時：10 月 29 日（土）16：45～17：45
- ・ 11 月 26 日（土）近臨技解散式・新近臨技発足式の開催が決定した。
- ・ 近臨技の名誉会員を選出した。全員異議なしで下記の 3 名に決定した。  
湯浅（京都府）氏、富永（京都府）氏、山内（大阪府）氏
- ・ 近畿医学検査学会および日臨技総会に関してアンケート調査をすることとなった。

##### 3. 事務局

総務部 7 月 20 日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技会報（通巻第 197 号）の最終校正を行った。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技関連行事のボランティア活動参加証明書について検討した。
- ・ 大臨技会費の納入状況について検討した。

平成 23 年度の日臨技会費納入・大臨技会費未納者（7 月 25 日現在）130 名に対して、日臨技より会費納入通知を、7 月 29 日付けで各個人宛に送付してもらうこととした。

- ・ 大臨技ニュース 7 月号を発行した。

- ・ 大臨技ホームページを更新した。

会計部 7月20日(水)に部会を開催した。

- ・ 6月度収支決算書を作成した。
- ・ 7月分事務員給料の振込を行った。

渉外部 7月26日(火)に部会を開催した。

- ・ 第36回献血推進活動について説明を行った。  
8月27日(日)10時~16時30分 難波グリーンガーデン がん検診啓発チラシを配布する。  
学生ボランティアの事前申込が4名あった(大阪医療技術専門学校4名)  
学校から、ボランティア活動参加証明書の依頼があった。手続きについてはマニュアル化を進めていく。12:45~からのセレモニーは、運天副会長に依頼。
- ・ 子宮がん検診啓発活動について説明を行った。参加者17名  
7月23日(土)10時~13時 まいど難波献血ルームおよび周辺路上でチラシ配布と献血推進活動を行った。
- ・ 第2回乳がん検診推進フォーラム(日臨技公益委託事業)について説明を行った。  
日臨技へ運天副会長から日臨技公益委託事業の企画書を提出した。  
日時:11月19日(土)14時~17時  
場所:大阪府医師協同組合 新本部ビル8階大ホール
- ・ 学術部他職種公開講座、府民公開講座の広報について説明を行った。

#### 4. 事業局

情報組織部 7月21日に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会の反省点を討論した。
- ・ 第28回技師長会(平成24年2月開催予定)について日程と内容を検討した。
- ・ 7月2日に、新入会員研修会を開催した。(前回報告済)
- ・ 7月20日に、第19回糖尿病療養指導士講演会を大阪大学中之島センターにて開催した。  
テーマ:「先進糖尿病治療」  
参加者:110名(関係者16名、臨床検査技師64名、看護師13名、薬剤師7名、栄養士8名、その他2名)

地区事業部 7月21日(木)に部会を開催した。

- ・ マタニティーカーニバル2011について反省会を行った。  
平成23年6月25日(土)、26日(日)に大阪南港ATCホールで開催。2日間で21,286名の参加があった。
- ・ 大放技・大臨技会員交流会について  
大放技主催のため「大放技・大臨技会員交流会」とする。  
日時:平成23年9月23日(金)  
集合場所・時間:近鉄大阪線恩智駅に10:00集合  
開催場所:信貴山のどか村  
参加費:2,500円(飲み放題にする事で大放技と統一した。)  
雨天中止の場合の対策を検討した。
- ・ 7月7日(木)開催の支部長会で、後期事業を他職種公開講座とし、地域オープンセミナーとして開催予定で、他団体との共催は可能とした。

学術部 7月12日(火)に部会を開催した。

- ・ 7月16日(土)教育フォーラムを開催し、参加者は約130名であった。
- ・ 学術部講演会について検討した。  
テーマ：話題の循環器疾患を学ぶ。  
日時：9月17日(土)14:00~17:00  
場所：関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂

## ・他、報告

### 1. 公益法人移行の進捗状況(運天副会長)

- ・ 8月9日(火)14時~16時30分 特例民法法人の大阪府立ち入り調査があった(別紙参照)。地域保健感染症課感染症グループから、総括主査の奥野氏、主査の尾崎氏、副主査の米村氏、当会から、運天副会長、荒木会計部長、岩崎事務員、芝会計士補(オブザーバー)が出席した。公益法人の監督基準評価表に基づく評価は、
  - (1) 寄付行為についての規定がない。
  - (2) 総会の委任状について、空白の場合は誰になるのかを明確にすること。
  - (3) 役員選任関係書類(役員名簿、就任承諾書、履歴書)については問題なし。
  - (4) 総会における議案の承認方法について、拍手による承認は曖昧なので変更すること。
  - (5) 各種資産台帳、通帳、証書等については問題なし。
  - (6) 昨年度の会計帳簿及び証拠書類については問題なし。
  - (7) 昨年度末の財産目録、事業報告書及び収支計算書について、平成22年度の公益事業比率データが揃っていないので、後日提出すること。
  - (8) 昨年度の監査結果報告書については問題なし。
  - (9) 昨年度及び今年度の事業計画書及び収支予算書については問題なし。
  - (10) 会員名簿については問題なし。
  - (11) その他、定款または寄附行為の規定に基づく内部規程等、詳細な規程がないため、今後揃えていく必要がある。

- ・ 8月31日(水)法務課の個別相談に行き、公益法人申請書類のすり合わせをする。
- ・ ホームページ掲載の定款に一部間違いがあるので修正する。

### 2. 7月23日(土)新近臨技準備委員会の報告について(今井会長)

### 3. 堺市救急医療事業団理事推薦について(今井会長)

- ・ 森嶋祥之氏に決定、堺市に正式な推薦状を提出済み。

### 4. 府民健康フォーラムについて(大垣理事)

- ・ 日時：10月2日(日)13:00~16:00
- ・ 会場：大阪 YMCA 国際文化センター
- ・ テーマ：あなたの腎臓大丈夫ですか？
- ・ 当会からは、山西理事が「慢性腎臓病(CKD)と推算糸球体ろ過率(eGFR)」というテーマで講演する。役員は、出来るかぎり出席することとした。
- ・ 相談コーナーは杉山理事が担当する。
- ・ チラシ3,000枚を、各会員・学校等に大臨技ニュースに同封して配送する。

### 5. 大阪府医師会精度管理調査の広報について(今井会長)

大阪府医師会より、平成 23 年度精度管理調査の案内を大臨技ニュースに掲載して欲しいとの要請があったため、大臨技の後援事業もしくは共催事業であれば掲載可能であることを伝えたところ、後援申請があり、大臨技ニュース 9 月号に掲載することとなった。また、当会としては、以前から打診中であるように共催を希望している旨も伝えた。

## ・議 題

### 1. 豊中市衛生検査所臨床検査専門委員推薦（今井会長）

豊中市が中核市になるに当たり、新しく大阪府から独立して衛生検査所精度管理専門委員会を立ち上げ、衛生検査所の立ち入り検査等を行うこととなった。これに伴い、当会より委員を 3 名推薦して欲しいとの要請があった。任期は、2 年間（2012 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日）。当会から、竹浦副会長、高田理事、清水理事を推薦することとした。

### 2. 日臨技認定制度 認定更新指定研修会の登録申請について（今井会長）

一般検査と心電図だけなので、高田理事から学術部に周知徹底してもらうよう依頼をした。

### 3. 日臨技臨時総会委任状について（運天副会長）

日臨技の臨時総会が 11 月 12 日（土）に開催される（下記議題）。

#### 臨時総会の議題

- 1) 会員及び会員等に関する規定（第 8 条第 3 項）の制定
- 2) 総会運営規定（第 23 条）の制定
- 3) 役員の報酬及び費用に関する規定（第 30 条 3 項）の制定
- 4) 新法人移行後の最初の役員の承認

今回より、委任状は、直接各会員宛に日臨技より送付される予定。議案に対する会員の意見を反映させるために送付されて来た委任状の取り扱いについて当会からも通知が必要である。このため、この旨の通知文章および日臨技総会に関する会員の意識調査用アンケート（回収日未定）を大臨技ニュース 9 月号に同封する。

また、当総会議題についての大臨技理事会決定の内容や見解（下記）を各会員に知ってもらう必要があるため、大臨技ニュース 9 月号の事務局便り欄に、下記内容を掲載することとした。

#### （大臨技理事会決定の内容）

- ・高額な役員報酬について反対（第 3 号議案）
- ・専務理事の定年制廃止について反対
- ・総会運営規定（第 2 号議案）及び新法人移行後の最初の役員（4 号議案）については、議案内容をよく吟味して判断する。

### 4. その他

- ・大阪病院学会から、当会に座長推薦要請があり、竹浦副会長と高田理事に決定した。（今井会長）
- ・佐守友博氏（日本医学臨床検査研究所）が日本臨床検査専門医会の会長選挙に立候補され、応援の要請があった。（運天副会長）